

奈良県の労働市場の動き（令和8年7月分）

- ・有効求人倍率（季節調整値）は1.11倍で前月を0.01ポイント下回りました。
- ・全国は1.18倍で、奈良県は0.07ポイント下回りました。
- ・近畿ブロックは1.07倍で、奈良県は0.04ポイント上回りました。
- ・有効求人数（季節調整値）は21,865人で、前月より1.0%の増加となりました。
- ・有効求職者数（季節調整値）は19,638人で、前月より1.3%の増加となりました。
- ・新規求人倍率（季節調整値）は1.98倍で前月を0.01ポイント下回りました。
- ・新規求人数（季節調整値）は7,616人で、前月より0.1%の増加となりました。

<就業地別の求人数を用いた求人倍率>

- ・就業地別有効求人倍率は1.21倍となり、前月を0.02ポイント下回りました
- ・就業地別新規求人倍率は2.18倍となり、前月を0.08ポイント下回りました。

主要産業の新規求人状況を前年同月比でみると、「建設業」「運輸業、郵便業」「医療、福祉」「サービス業（他に分類されないもの）」で増加しました。

建設業（前年同月比30.9%増）、
製造業（同2.5%減）、
運輸業、郵便業（同6.4%増）、
卸売業、小売業（同1.3%減）、
宿泊業、飲食サービス業（同31.9%減）、
医療、福祉（同11.7%増）、
サービス業（他に分類されないもの）（同8.5%増）

- ・新規求人数（原数値）7,657人のうちパート求人は3,411人でした。パート求人の比率は44.5%でした。

- ・新規求職者数（季節調整値）は、3,841人で前月より0.7%の増加となり2ヶ月連続の増加となりました。

- ・雇用保険受給資格決定件数は1,136件でした。

前年同月比2.6%の減少となりました。

※雇用保険受給資格決定件数は速報値であり、修正があり得ます。

- ・雇用保険受給者実人員は5,423人でした。

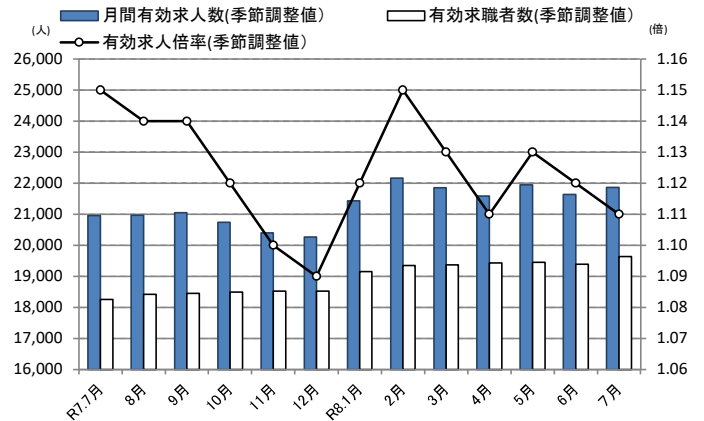
前年同月比で5.7%の増加となりました。

（注）・求人倍率等（季節調整値）については、季節調整替えが行われ、令和7年12月以前の数値は改訂されています。季節調整法センサス局法Ⅱ（X-12-ARIMA）により改訂。

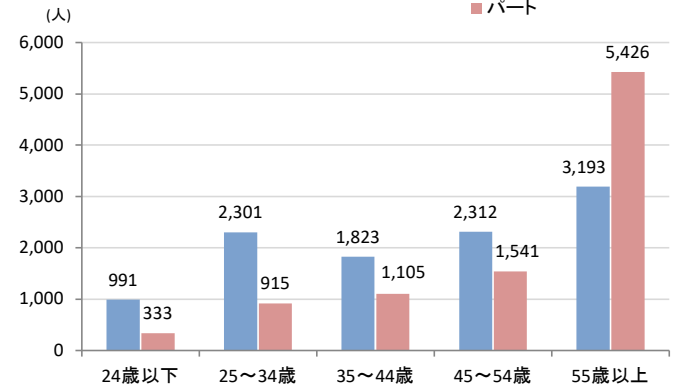
・求人倍率や求人数には、県内のハローワークが受理した求人数を用いた「受理地別」、実際の就業地が県内である求人数を用いた「就業地別」があり、本資料においては「受理地別」を用いています。

・ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で求職登録した求職者数が含まれています。

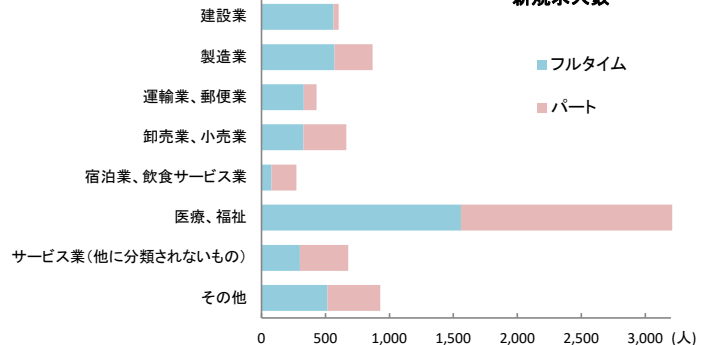
月間有効求人・有効求職・有効求人倍率の動き（パートを含む）



今月の年齢階層別有効求職状況



新規求人数



新規求人の産業別割合

